



行方不明者の搜索活動



給食支援を行う



二ーズを把握する



徒歩による物資輸送



入浴支援を行う



給水支援を行う

中部方面隊 能登半島地震救援活動



樞原神宮 紀元祭 先人に感謝の誠 2月11日

2月11日の「建国記念の日」は、正史「日本書紀」が初代天皇である神武天皇の即位の日をもって、制定されています。将に、日本国は紀の日本神話から成立しているといえます。悠久、紀元2684年樞原神宮紀元祭に出席できました。玉砂利を踏みしめて拝殿へ向かいました。木々の



慰問演奏で心のケア



患者を搬送する



寒いなか給水する



迫力ある演奏

「中部方面音楽隊コンサート」が1月28日の15時より西宮北口駅前にあるコベルコホールで開催されました。能登地震の犠牲者への黙祷を捧げた後、規律正しいらっぱ隊の演奏の後、水・風・土・光をテーマにして、4つの音楽隊が演奏。視覚

1月28日

日本を励ます

中部方面音楽隊コンサート



阪神基地隊の隊員と

阪神基地隊を見学

2月23日

特別公開に招待され、新井副会長、原田副会長と計6人で阪神基地を見学しました。まず応接室で黒田指令に挨拶をした後、潜水艦けんりゅうと護衛艦みょうこうの内部を説明を聞きながら見学しました。ところで、満艦飾をご存じでしょうか。祝日と記念日の年間6〜7日のみ停泊中の護衛艦に艦首から艦尾まで信号旗を連揚する儀式のことなのですが、当日は天皇誕生日で祝日であったので見ることができました。(加藤智久)



壮行会終了後、記念撮影(中央後ろが筆者)

潜水艦「じんげい」壮行会 2月9日

2月9日、神戸クリスタルタワーで「水交会」主催で潜水艦「じんげい」壮行会が開催されました。3月8日に三菱重工神戸造船所で2年数か月の艦装を終える予定です。左藤勉2等海佐をはじめ、艦装員の方々の力強い決意で挨拶の後、懇親会に移りました。女性専用居住区域もあるこのことで、私の現役時代と異なり、時代の進歩を感じました。終わりに、乗組員と「じんげい」に感謝の気持ちを込め、参加者全員で航海の安全を祈り、壮行会は盛況に終わりました。(山下弘文)



阪神基地満艦飾

海上自衛隊幹部候補生の卒業式

海上自衛隊幹部候補生の卒業式に2月7日、参加しました。赤レンガの旧海軍兵学校校舎は、美しく凛とした姿で私達を迎えてくれました。

本木雅弘扮する秋山真之がこの廊下を仲間と疾走し、訓練に勤しんでいた様子を彷彿とする、まさに明治開国期の日本の原動力をこの建物に感じました。

これから練習航海に向かう海上自衛隊の士官達は、片手に卒業証書を持ち、敬礼のまま行進してポットに乗り込みました。江田島に冷たい雨が、彼らを鼓舞するように降り続け、見送る我々も同じ雨の中を艦艇に乗り込み、手を振って送りました。

彼らが日常的に受ける厳しい訓練と生活、生命の危険と隣り合わせの現場を思うとき、一国民として改めて敬意を表さずにはおられません。平和を維持するために我々もあらゆる努

力を惜しまずに、日々の生活を送るよう心かげよう心こたへていました。

初めて関西防衛を支える会の行事に参加しましたが、自由時間には女性の参加者たちと懇親を深め、これからも情報交換や親睦を深めて行く仲間となりました。心に残る研修会でした。

呉研修の思い出 四首

卒業の航海に出づ若人の笑みにも雨の行進続く
江田島の松原越へて見送りの人もい濡れし手振りし時は
補給艦とわだ

訓練を重ねし人はいかならむ時にも備への意のほなし
艦内の説明にましてもてなしの心下さる人の優しき
(吉田直子)



荘厳な江田島卒業式



卒業生を見送って



補給艦とわだを見学

呉・江田島研修

海上自衛隊の命を繋ぐ重要な存在

広島県江田島にある海上自衛隊幹部候補生学校での卒業式を見学できるという機会に合わせ、今年に入って急遽この研修旅行が企画されました。

2月6日の13時に広島駅に集合し、海上自衛隊の呉総監部を訪問。

れんが造りの威厳ある建物にて総監の三川様も出迎えてくださいました。

戦時中は電話交換室として使われていた部屋にも案内いただきました。その後、補給艦とわだの停泊している岸壁に移動し、とわだの中を見学しました。恥ずかしながら私は補給艦の存在を知りませんでした。食料や燃料を船に補給する海上自衛隊の命を繋ぐ重要な存在なのです。他の船に燃料を

給油するための長いホースが取り付けられている点が補給艦の特徴です。

総監部でもとわだ

でも、ご多忙の中自衛官の皆さんが大変親切にご案内くださいました。夕方は呉市内のホテルに移動し、居酒屋で楽しく懇親を深めました。

初参加の女性3人を含む女性グループが意気投合し、関防会の雰囲気を楽しんでいたものでした。これから女性会員の活躍に大きな期待を寄せているところです。

(菊池哲也)



呉総監部の前で

歴史勉強会 中島サロン

第104回 3月9日

伊弉諾神宮に仕えるようになりまして、30年以上が経ちました。淡路国の一宮でございます。赴任して間もなく阪神淡路大震災に遭いまして、住んでいた家は全壊しました。皆様のお陰で復興させることができました。私の両親が父の仕事の関係で満洲に渡った際に私が生まれたのですが、帰国後は静岡で育ちました。高校を卒業した後、神職の学校である皇學館大学に昭和39年に入学しました。戦後この学校はGHQによって廃校にされていまして昭和37年に再興されました。卒業後はまず静岡浅間神社でのご奉仕から始まり、靖国神社でもご奉仕する機会がありました。当時は上野駅から徒歩で子息の御霊をお参りに来られた母親の姿をよく見ました。この経験は私の人生に大きな影響を与えてくれました。

淡路島に着任時、「若人の広場」という場所がありました。学徒出陣した若者達が祀られた場所です。そこが荒れており、慰霊祭も行われていませんでしたので、淡路島の有力者の方々と力を合わせて、追悼式を催すようになって30年が経ちます。靖国神社でのご奉仕の経験がこのような活動に繋がったのだと思います。また、これからは慰霊だけでなく、先人達を顕彰することが非常に重要だと思えます。

さて、樋口季一郎中将は「若人の広場」の近くにあった廻船問屋を営む家にお生まれになりました。小さい時から優秀であつたようです。ご両親が離婚し、ご苦労もあつたようです。大阪陸軍地方幼年学校に入り、陸軍士官学校、陸軍大学校を卒業されました。陸軍では謀報部門を担当されました。現在も北方四島はロシアに奪われつつあります。2月7日は北方領土の日という大変重要な日です。当時のソ連軍は、北方四島のみならず北海道全域を占領しようとしていました。しかも、天皇陛下が終戦のご詔勅をお述べになった後の8月18日に侵攻したのです。ソ連軍が占守島に上陸した際、樋口中将は敢然として「これは国際法に悖る行為であるから、自衛権を発動することが出来る」という信念のもと、ご自

亀鑑たる樋口中将の判断

伊弉諾神宮 宮司 本名孝至氏

軍の占領を免れたのです。昭和13年にオトポール事件という事件がありました。満洲国境近くのソ連にオトポールという駅があり、そこにドイツの策略によって逃げてきたユダヤ人が満洲に入境できない状態となっていました。当時日本・ドイツ・イタリアは三国同盟を結ぼうとしていたので、ドイツの考えを無視してユダヤ人を入境させるということができませんでした。しかし、当時ハルビンの関東軍特務機関長を務めていた樋口中将は、人道的な配慮から、また国際法的にも難民を救済すべきだと判断しました。そして、東條英機参謀長はじめ南満洲鉄道の松岡洋右総裁や後輩連と協議し、救出するために入境の許可を決定しました。その数は一方人とも2万人とも言われています。岐阜県

大垣出身の外交官である杉原千畝も昭和15年にユダヤ人のためにビザを発給し、数千人のユダヤ人を助けた人として有名ですが、樋口中将は岐阜県大垣の出なです。不思議なご縁です。樋口中将の判断があつたからこそ、杉原千畝もビザを発給する判断ができたのではないのでしょうか。

戦後、東京裁判が行われ、樋口中将も戦犯の候補の一人になっていました。ソ連は日本への侵攻を邪魔されたので、どうしても樋口中将を処刑したかったようです。しかし、かつて樋口中将に救ってもらった在米のユダヤ人達がアメリカの中枢部に懇願して、戦犯候補から外されることになったのです。戦後の我が国はこのような事実を表に出さず、このような立派な軍人が道義を大事にしながら、人道的な立場で行動してきたことを隠蔽したまま70年以上が経ってしまったことは大変残念なことです。

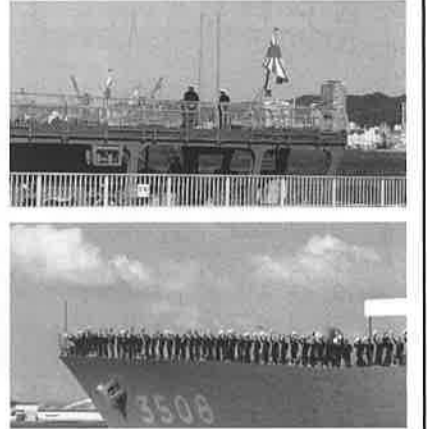


昭和27年4月28日に日本は国権を回復したにも拘らず、占領時代に制定した憲法を変えろとなく、教育も変えろとなく、日本は悪者なので方々で謝るべきだという教育をしてきました。その結果、今の日本人に「戦争になったら戦いますか」と質問して「戦う」と答える人は12%しかいません。世界的に見れば異常なことですが、日本が真つ当な国になる最後のチャンスが今だと思えます。今年には昭和天皇様の御思召により、官幣大社伊弉諾神社と呼ばれていた社が伊弉諾神社と改称されて70年の節目になります。正式に天皇陛下の御思召で神宮号を授けたお社は、日本の約7万9千8百社の内、23社だけです。その内戦後初めて昭和29年に神宮号を授けたのが伊弉諾神社です。その時、藤原五郎家の一家であります九条家のご当家が伊弉諾神社の宮司に就任されました。昭和天皇様のお気持ちを守り、昭和天皇様のお気持ちを守り、この国を再生するために皆様のお力を頂戴できればと思えます。

練習艦隊入港 (3月18日)

江田島を卒業したの実習幹部の皆様が毎年春の訪れと共に関西の地に来てくださいます。六甲おろしの風が強い中旗艦「かしま」「さわぎり」「うらが」が神戸港に入りました。出港まで神戸の街へ関西を満喫して下さったことと思います。

(菊池哲也)



練習艦隊上レセプション (3月19日)

日本国練習艦隊送迎の夕べが、3月19日シエラトン都ホテル大阪で開催され、幹部候補生学校を卒業したばかりの実習幹部約200人を迎え、親交を深めました。全員が任務を完了し、無事に帰還されることを祈っています(私的には、女性実習幹部たちに拙著を渡し、激励しました)。(竹本三保)



練習艦隊上レセプションの夕べ (3月20日)

3月20日午後6時30分より練習艦隊艦上レセプションが神戸ポートアイランド西埠頭に係留されている護衛艦「かしま」「さわぎり」で開催され、当



練習艦隊出港 (3月21日)

神戸港は前日の荒天から一転しての澄んだ青空の晴天。西山練習艦隊司令が挨拶し、岸壁からは涙を流し安航を

天六交差点

関西防衛を支える会 副会長 原田光生



① 天六交差点

「天六交差点」は正式には天神橋筋6丁目交差点であるが、せつかな大阪人はそれを「天六あるいは天六交差」と言っている。この交差点では大阪万博開幕直後の1970年(昭和45年)4月8日に地下鉄谷町線延伸工事中の現場で大規模なガス爆発が起き79人の方が亡くなったことで知られている。しかし、戦前の1933年(昭和8年)6月17日に歴史の大きな転換期を象徴する事件の現場であったことを知る人は今では少なくなっている。その事件を「ゴースト事件」といふ。

③ 軍と警察の対立

この事件を憲兵隊から聞いた第4師団開闢隊長(大佐)が「兵士と一巡査の事件でなく皇軍の威信に関わる重大な問題である」と声明を出し警察に謝罪を求めたことから警察側も時の大阪府警察部長「栗屋仙吉(東)



第8連隊長(左から2人目)と首根崎警察署長(右端)

④ 解決と顛末

この事件を憂慮した昭和天皇が、時あたかも石川福井県下で行

⑤ 関係者のその後

この時の陸軍大阪第四師団長寺内寿一はその後陸軍大臣になり、陸海軍の現役大臣制を通じて軍部の発言力を強め、第二次大戦中は南方軍総司令官となり陸軍

軍特別秋季大演習の御統監時に御下問があり、寺内第四師団長と顔見知りであった時の兵庫県知事「白根竹介」が仲介に入り双方和解を見るに至った。この事件以来現役軍人に対する行政措置は、警察でなく軍の警察機関である憲兵が行うようになり、軍部が法を越えて次第に国家の主導権を持つに至った。よく「歴史にifはない」と言われるが、これは「過ぎ去ったことをああすればよかった、まさか」というのではなく、未来に向けてどのようにしたらよかたかを考えることが重要である」との意味合いである。この事件もささいな事件であったが「法と正義に基づいて処理すること」が大事であった。その後陸軍を中心に軍の横暴を助長する結果となり、2・26事件など国家の根本を揺るがすような事件が頻発し、やがて日本は戦争へと破滅の道を迎えていくことになった。



現在の天六交差点



寺内寿一 第4師団長



地下鉄工事現場カス爆発犠牲者慰霊碑

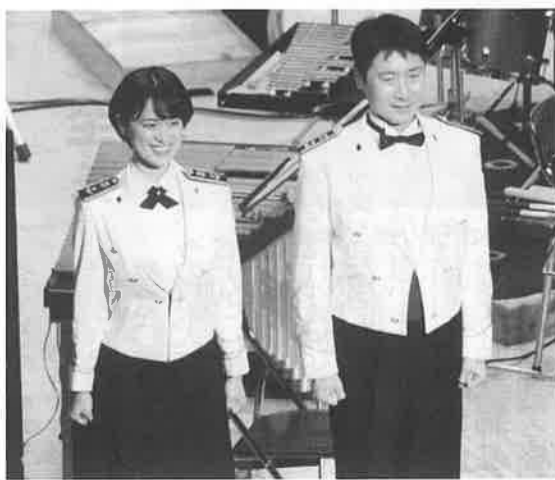
元帥まで上り詰めたが、フィリピンやインパール作戦での敗退など感傷を続けマレーシアで病死している。生きていたならば恐らく支那事変当時から責任を問われ戦犯として東京裁判で裁かれていたと思われる。また当時の大阪府警察部長であった栗屋仙吉は、官を退官後1943年に時の大蔵大臣「賀屋興宣」に懇請されて広島市長に就任していたが、8月6日の広島原爆投下で被爆し、市長官舎で家族もろとも爆死している。栗屋はクリスチャンで几帳面、潔癖な性格であり柔道5段の猛者でもあった。ゴースト事件時、軍が相手でも決して屈せず法と正義を貫く真っ直な内務官僚であった。

3月末に事務局を私の会社の事務所に上に移転しました。役員の方々の協力により驚くほど早く引越しが終わりました。心より感謝申し上げます。私事になりますが、息子が陸上自衛隊高等工科学校を3月に卒業しました。現在北海道の千歳で研修中です。国防を真剣に考えている息子に感謝しています。1人でも多くの方が国防に関心を持ってもらえるよう自衛隊の働きぶりを学び、それを周りの方々に伝えるてまいります。(菊池哲也)

北部地区 海上自衛隊 舞鶴音楽隊演奏会

2月17日

海上自衛隊舞鶴音楽隊の定期演奏会が2月17日に舞鶴市総合文化会館で開催されました。支部役員、会員多数も観覧し、今回は自衛隊と接する機会のない方に自衛隊の活動に対し、理解を深めていただければと、総監部のご協力により、地域の方50人に足を運んでいただきました。(時商利行)



海自の歌姫三宅由佳莉さん(左)も出演

編集 後記